

ZENRIN
Corporate Profile

Maps to the Future

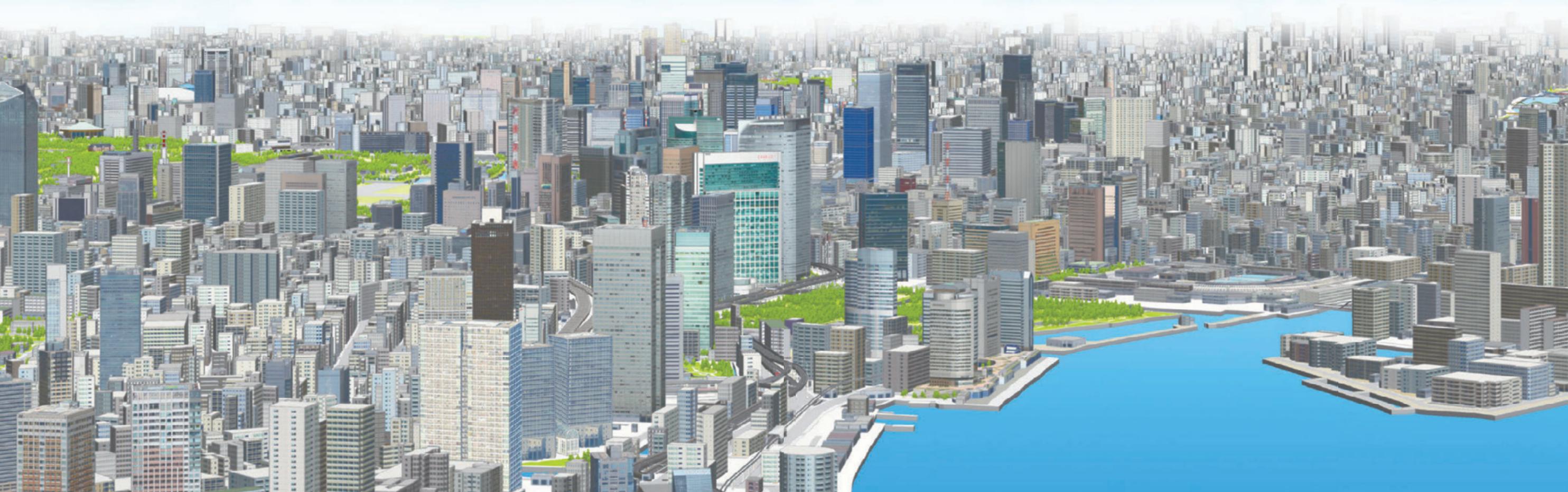
地図情報で未来を創造する。

地図情報で未来を創造するゼンリンググループの企業姿勢を表しています。
加えて、ゼンリンググループが持続的に成長する姿、
従業員1人ひとりが「考動」し、
未来へ力強く進んでいく姿をも表現しています。

これは、地図制作を通じて歴代すべての従業員によって培われた誇りと、
これからも地図の進化を担う決意の表れです。

地図の常識と価値を超えていくこと。

それが私たちの描く未来の姿なのです。



地図の常識と価値を超えていく

ゼンリンは日本の地図を変えた。

日本ではじめての精密な住宅地図。世界ではじめてのカーナビゲーション。

ゼンリンの地図は日本の社会を変えた。

私たちは信じている。地図の力を。地図の可能性を。

社会は前に進む。地図も進化し続けていこう。

地図の革新は、いつだってゼンリンから。

お客様のニーズや用途に合った
商品・サービスにより
ビジネス課題を解決する



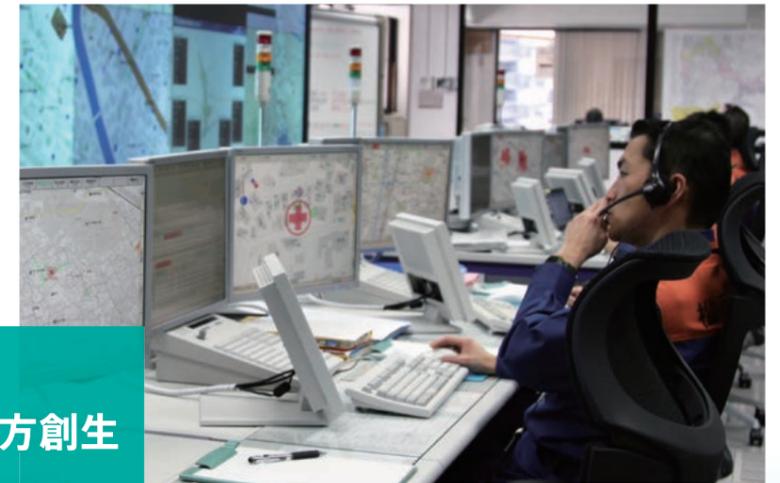
ITの活用・
推進

生産性
向上

地方創生

安全・
安心な
街づくり

多岐の分野にわたって、
中央省庁・地方自治体の業務を
サポート



詳細な地図の鍵は
徒歩調査の積み重ね

全国約70拠点の調査網で街の変化を
ひとつひとつ確認しています。

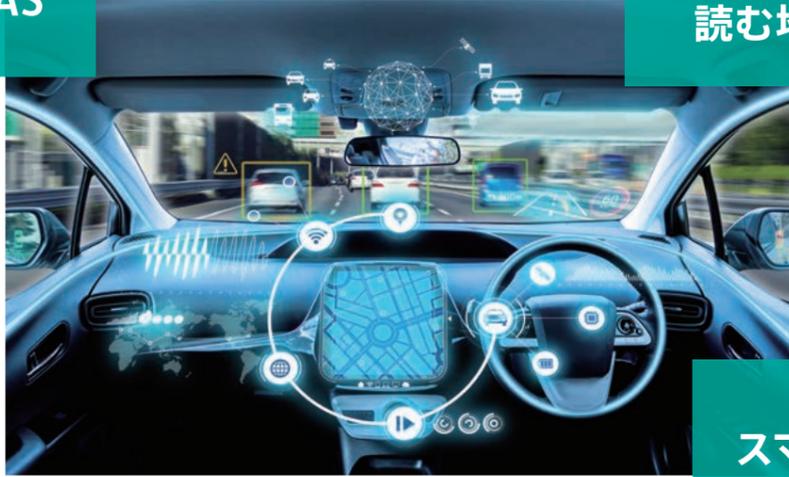


「精度」と「鮮度」
を追求

日々刻々と変化する道路情報。カメラやセンサー
をつけた計測車両や調査端末を使って日本全国
のあらゆる道を調査しています。



自動運転/
ADAS



未来の地図
機械が
読む地図

スマート
モビリティ

高精度・高鮮度な
地図データベースを提供し、
高度なモビリティ社会を共創する

IoTがもたらすビッグデータと
位置情報を融合し
新たな価値とビジネスを創造

MaaS

ドローン



デザイン

ライフ
スタイル

パーソナル



地図を新たなコンセプトで捉えた
商品を提供

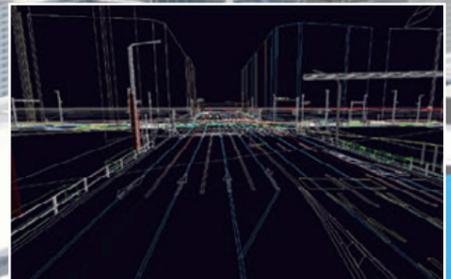
現実世界の膨大な情報を
データベース化して管理

調査で収集した情報を一元管理。目的に応じ
て必要なデータを組み合わせることで、さまざ
まなサービスや製品として提供されます。



先端技術で
豊かで快適な未来をリード

蓄積したデータベースを結合し、世の中のさまざま
な情報を、空間および時間軸で体系的に管理する
「時空間情報システム」の運用を進めています。





お客様のニーズや用途に合った 商品・サービスの提供により企業の業務をサポート。

人手不足が深刻化しつつある時代。多くの企業で人材の確保や育成が急務となっています。企業活動全般において生産性向上が求められる中、働き方改革やITを活用したビジネスツールの導入により、対応を進める企業が増えています。

ゼンリンは、企業ごとのニーズや業務用途に合わせ、住宅地図データをはじめとする各種地図データベースやさまざまなコンテンツを組み合わせた商品・サービスを提供しています。日常業務に変革をもたらし、業務の生産性向上やビジネスのさまざまな課題の解決を支援します。

Product

プロダクト事業

地図情報でビジネス課題を解決する。



業種・業務ごとに必要な地図情報と便利な機能を搭載したオンライン地図サービス 「ZENRIN GIS パッケージ」

■業種向け

「不動産」「建設業(施工・設計)」

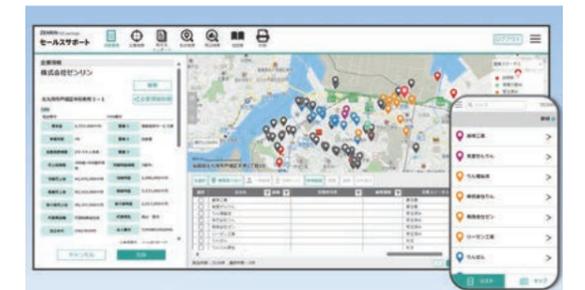
「税理士」「不動産鑑定士」

最新の地図情報と、“業種”ごとの特有な業務に特化した機能・コンテンツをパッケージ化し、業務効率化を支援します。

■業務向け

「セールスサポート」

さまざまな業種に共通する、“業務”に特化した機能をパッケージ化したサービスです。セールスサポートは、ターゲットリストの作成から活動実績の管理まで、営業活動の一連の業務をトータルサポートします。



あらゆるビジネスに役立つ 「ゼンリン住宅地図」

一軒一軒、一戸一戸の建物名称、居住者名や番地を大縮尺の地図に詳しく表示。また、バス停、信号機、交差点名、一方通行などの道路交通情報も掲載しています。



公図情報などを網羅した 「ブルーマップ」

住宅地図の上に、法務局で閲覧できる公図に基づく公図界や公図番号、地番をブルーで記入し、さらに都市計画用途地域名、用途地域界、容積率、建ぺい率なども掲載しています。



外出先で利用可能な 「ゼンリン住宅地図プリントサービス」

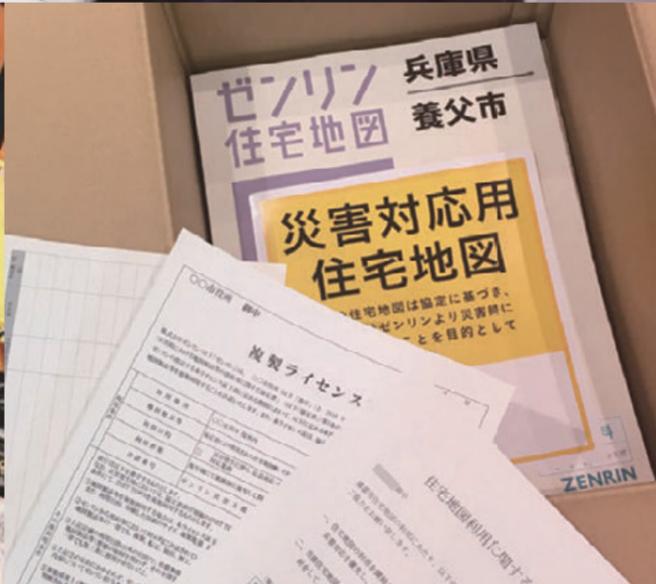
全国のコンビニエンスストア(セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマートなど)のマルチコピー機で住宅地図が印刷できます。1枚400円の手軽さで、外出先での急な需要、部分的な地図の出力に対応します。





公共ソリューション事業

地図情報で安心できる街づくりを支援する。



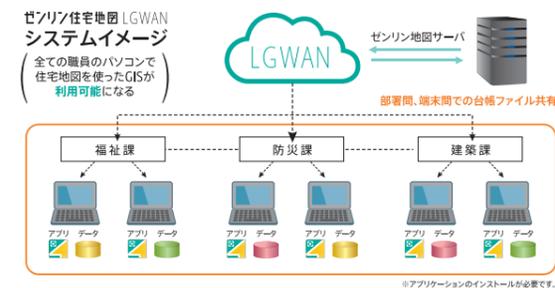
日本が抱える社会課題の解決に向けて 国や自治体との連携を深める。

「人口減少」、「少子高齢化」、「地域経済縮小」など、日本が抱える社会課題に対して、国や自治体は地方創生をかね、地域活性化やより安全・安心に暮らせる街づくりを進めています。

ゼンリンは、地図商品・サービスの提供を通じて、中央省庁や地方自治体における地域課題の解決や業務効率化を支援しています。また、災害など有事の際のサポートにも取り組んでいます。

高セキュリティのパッケージシステム 「ゼンリン住宅地図 LGWAN」

セキュリティの高いLGWAN環境下での部署間情報共有や住民対応などの自治体における個別業務を支援するために、住宅地図をより効果的に利用できるパッケージシステムとして提供。設備投資なく低コストで住宅地図を閲覧でき、台帳管理や図形の書き込みなど、業務に役立つさまざまな機能もご用意しています。



※LGWAN… Local Government Wide Area Network
総合行政ネットワーク

自治体DXの推進を支援する 「自治体専用 住宅地図 for Web」

LGWAN環境やインターネット環境でいつでも簡単に利用できる、自治体向けの住宅地図サービスです。紙の住宅地図をデジタル化することによって、業務の効率化や住民サービスの向上を支援します。



いざという時、スムーズな地図利用を可能にする 「災害時支援協定」

地震や台風などの災害時に、被災規模の把握や、その後の復旧・復興に欠かせないツールの一つが地図です。ゼンリンでは、いざという時、スムーズに最新の地図を活用していただくよう、「災害時支援協定」を各自治体と締結しています。

災害時支援協定の主な内容



災害時に利用できる「備蓄用地図・広域地図」を提供。

「備蓄用地図」の複製利用を一定期間、許諾。

平時からの備えを呼びかける 「ハザードマップ」

自然災害による被害の範囲・規模などの災害リスクを、高鮮度な地図上に可視化し、情報・学習ページと併せて的確に伝えます。平時から、住民への注意喚起や災害意識向上に活用することが可能です。



調査業務の代行で 現状把握をサポートする

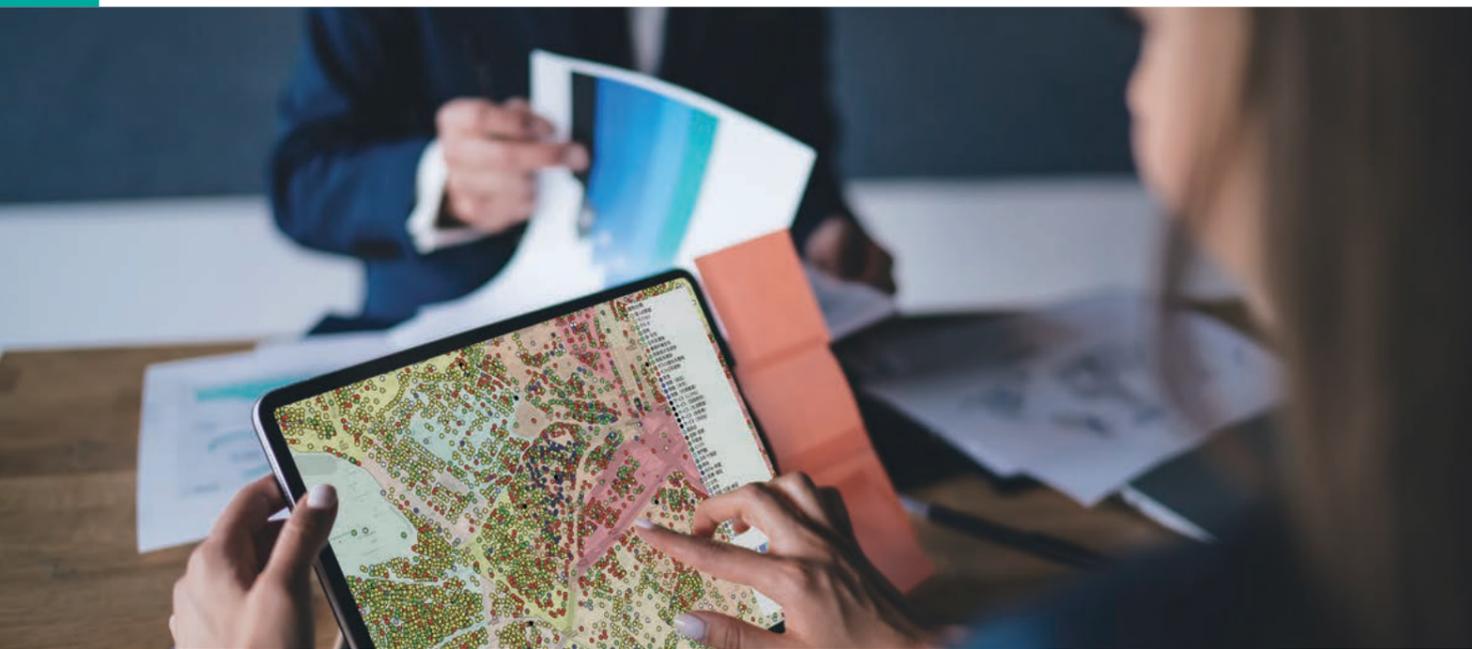
住宅地図やカーナビ用地図調査のノウハウを活かし、現状把握のためのさまざまな調査代行を行い、自治体業務の効率化をサポートします。





マーケティングソリューション事業

地図情報でお客様のビジネスに最適な提案を。



ゼンリングループで 一連のマーケティング施策を トータルで支援。

昨今のデジタル革命やSNSの普及により、消費者の生活や価値観、人々の働き方、業務課題は大きく変化し、企業のマーケティング活動も複雑かつ多様化しています。

ゼンリングループは、調査・分析・企画・制作・販促展開・効果検証など一連のマーケティング施策をトータルで支援します。

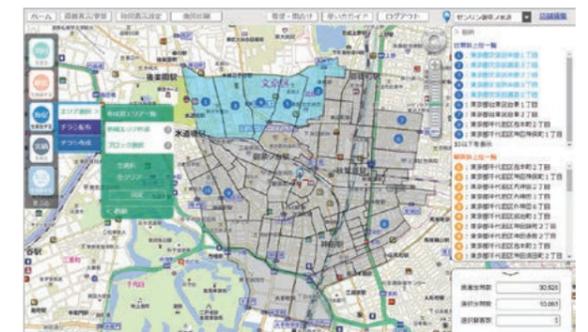
マーケティング・ビジネス市場におけるトータルサービスを実現

「株式会社ゼンリンマーケティングソリューションズ」では、商圏分析から企画、メディア（媒体）の展開まで、一連のマーケティング活動をワンストップソリューションとして提供します。



チラシ作成から配布まで自分でカンタンにできる 「らくらく販促マップ」

インターネット上で簡単にチラシを作成できるほか、世帯数や顧客情報を地図上に表示し、効率的なポスティングエリアの検討を行える、誰でも簡単に利用できる販促支援サービスを提供しています。



GISマーケティング

ゼンリン地図データをマーケティングに取り入れ、出店計画や顧客情報分析、販売促進計画など、様々な分野にて独自の分析を実施し、マーケティング活動を支援します。

また、お客様に合った環境をご用意し、エリア分析のエキスパートがシステムやデータなど、お客様のご要望のカタチで提供します。



プロモーション

プロモーションに関する企画、デザイン、編集、印刷、加工、ダイレクトメール・パンフレット・カタログ・フライヤー制作、Web制作・インテグレーション、ダイレクトプロモーション、店頭プロモーション、展示会・イベント関連業務など、幅広いサービス・ソリューションを提供します。

オペレーション

メディアの企画・デザイン・印刷(宛名、封筒ロゴなどを含む)・封入・発送までの全ての工程をどの段階からでもお受けいたします。
全工程を管理できるからこそ、カタログやパンフレット、販促DMを中心に、「コストダウン」「スピードアップ」を実現するプランを提供します。



IoT事業

地図情報で新たな価値とビジネスを創造する。



位置情報ビジネスとIoTソリューションの融合。

IoT時代の到来により、さまざまな場面で蓄積されたビッグデータの活用機会がますます身近になっています。カーナビやスマートフォンなどのデジタル技術の進展によって、位置情報の活用機会が広がっています。

ゼンリンは、あらゆるモノから収集する膨大なビッグデータと正確な地図情報・位置情報を組み合わせ、可視化・分析することで、DX化やスマートシティの実現など、新たな価値の創出を支援していきます。

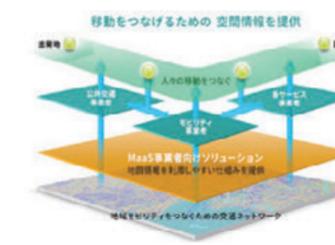
ゼンリンが提供するIoTソリューションであらゆる可能性を広げる

IoT技術は車の自動運転やドローンの自律飛行などで活用され、あらゆるセンサーが通信と繋がることで、センシング情報がビッグデータ化していきます。地図情報は集積されるビッグデータと融合することで、システムが参照する位置情報データベースへ進化し、様々な産業でのソリューション活用が期待されています。ゼンリンは、住宅地図・道路地図などの膨大なビッグデータを保有・継続更新しており、さらに地図データベースの進化に向けて鮮度・精度の向上やコンテンツ拡張、そしてお客様が使いやすいかたちで情報を受け取ることができる提供基盤の構築に取り組んでいます。この地図データベースをお客様が保有する業務情報ビッグデータに組み合わせ、位置情報をはじめとする各種空間情報などを連携することにより、お客様の業務プロセス改善、そしてMaaSをはじめとした新たなサービスを共創し、労働力不足などの社会課題解決に貢献していきます。



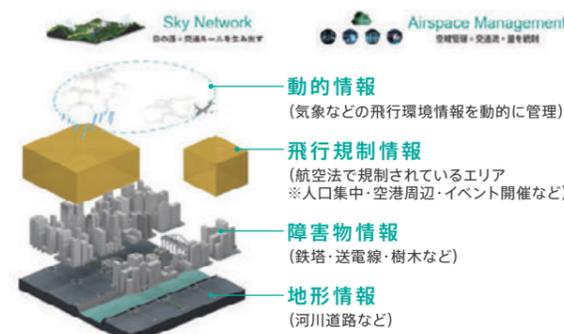
地図×MaaS 次世代データベースへの取り組み

ゼンリンは、空間上であらゆるモビリティを可視化できる次世代のデータベース「Mobility based Network」(モビリティ ベースド ネットワーク)を開発し、移動に関わるプラットフォームの構築に取り組んでいます。「Mobility based Network」(モビリティ ベースド ネットワーク)では、自動車用ネットワーク、鉄道路線、駅構内通路、歩行者用ネットワークなど、移動に必要なあらゆるネットワークを組み込み、各ネットワークが交通結節点(各種の交通手段が結節する場所)で接続することにより、MaaSをはじめとした、高度化する社会基盤に対応した最適な情報提供を実現します。



エアモビリティの安全飛行に不可欠な“空の道”の構築

「空の産業／移動革命」として国を挙げての取り組みが進み、ドローンや空飛ぶクルマは、空を使った新たな物流・交通インフラとして、無限の可能性を秘めています。ゼンリンは、ドローンや空飛ぶクルマ等のエアモビリティの安全・安心な飛行を実現するための、空域情報ソリューションに取り組んでいます。



スマートモビリティ社会・スマートシティを実現するためのダッシュボードシステムの構築

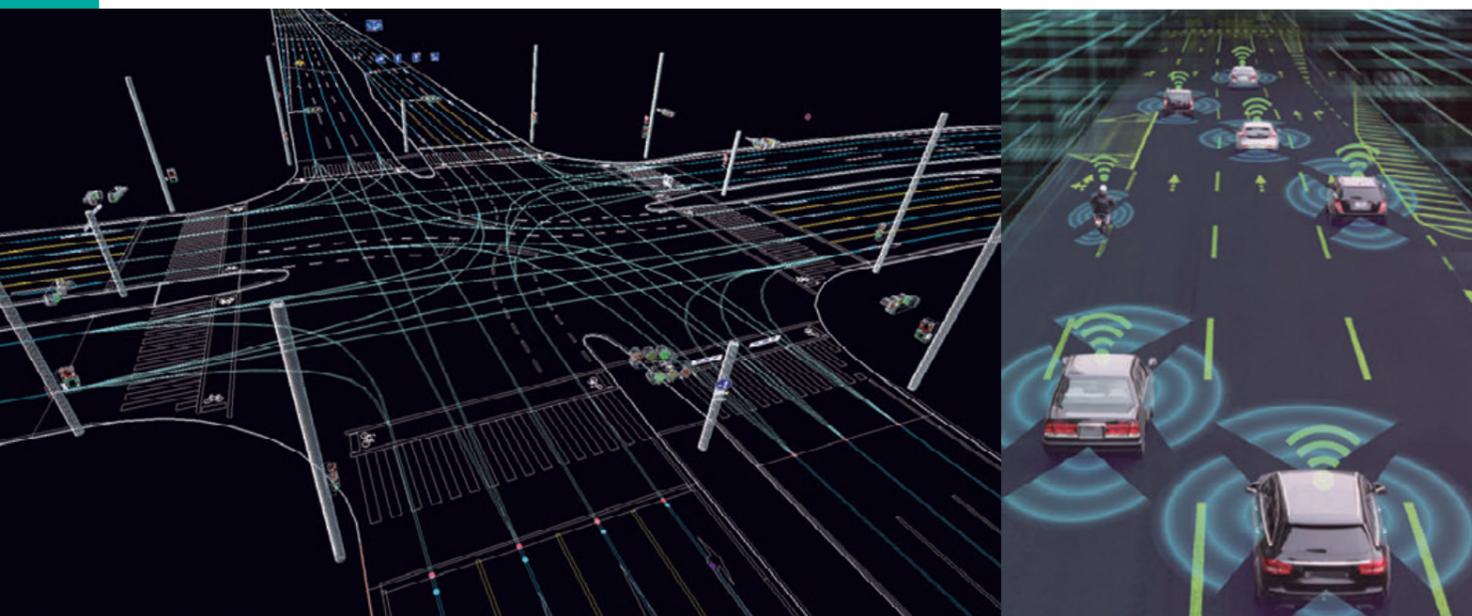
様々な社会課題を解決し、持続可能な都市・社会を実現するためには、都市活動に関する各種情報を可視化して、課題を解決するための分析が必要です。ゼンリンは、その基盤となるダッシュボードシステムの構築に取り組んでいます。





オートモーティブ事業

地図情報で高度なモビリティ社会を共創する。



自動車産業に押し寄せる変革の波を捉え 高精度・高鮮度な地図情報を開発し、提供する。

近年、「交通事故の防止」に加え、「ドライバーの負担軽減」「輸送の効率化」などが大きな課題となっています。これら社会の変化や課題に対して、自動車産業全体で自動運転/ADAS(先進運転支援システム)の実現に向けた取り組みが加速しています。ゼンリンは、こうした自動車産業の大きな変化に対応すべく、より高精度で高鮮度な地図情報の開発および提供を行っています。

各種カーナビゲーション用のデータの提供

ゼンリンは全国で徒歩と車両による詳細な調査を行い、ルート案内に必要な道路ネットワークや道幅、規制・案内の標識、建物全戸の入口の位置などの情報をデータ化しています。これらのデータは、カーメーカーやシステムメーカーの要望に合わせた最適な形式で提供され、カーナビゲーションに搭載されることでユーザーの目的地までの安全、安心、便利な移動を可能にしています。



自動運転/ADASを支える「3D高精度地図データ」

自動運転/ADASの実現には、「ダイナミックマップ」が必要とされています。ダイナミックマップは、「3D高精度地図データ」と、渋滞情報や事故による通行規制などの位置情報を組み合わせたデジタル地図データのことで、

ゼンリンの高精度空間データは自動運転/ADASにおけるシステムのうち、クルマがいまどこにいるのか、走行中の路面空間に何があるのかという「認知」、どこをどう進むべきかという「判断」の2つのステップを支えています。ゼンリンは、時空間情報システムを活用して時空間データベースから高精度空間データを切り出し、ダイナミックマップの基本情報として提供していきます。

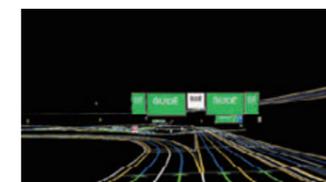
「3D高精度地図データ」のイメージ

ゼンリンの「3D高精度地図データ」により、高速道路の細かな道路形状を事前に把握することができ、車両速度の制御やレーンごとの走行ルート計画が可能となります。

※ゼンリンの3D高精度地図データは、ダイナミックマッププラットフォーム株式会社との3次元地図共通基盤データをベースに、ゼンリンが独自に収集・整備した情報を加えた地図データです。



高速道路JCTの整備イメージ



高速道路分岐の整備イメージ

EV車の普及におけるゼンリンの取り組み

近年、環境への関心が高まる中、自動車市場においても環境に配慮したEV(電気自動車)の需要が世界的に増加しています。ゼンリンは普及の進む全国の充電スタンド情報をデータ化しており、これまで長年蓄積してきた地図情報と併せて提供することにより、バッテリー残量・消費電力を考慮した、EVに最適なルート案内の実現に貢献します。



取り組みの詳細についてはこちらをご覧ください。



地図情報で豊かなパーソナルライフを演出する

次々と新しいモノが登場する時代。モノとしての機能的価値だけでなく、コトを追求した感受性価値を磨くことが求められています。ゼンリンは、地図を新たなコンセプトで捉え、「デザイン」として感受性価値を訴求するなど、常識にとらわれることなく、可能性を追求し続けます。

地図から始まるつながりを Map Design GALLERY

人びとの暮らし、文化、記憶は「場所」と結びついており、地図にふれることで、その場所の物語が呼び起こされ、人とのつながりが生まれていくと考えています。ゼンリンが整備している日本全国の地図情報や、所蔵している日本古地図を「地図柄」としてあしらったステーショナリー・雑貨・日用品などのアイテムを「Map Design GALLERY」として展開しています。



■ Map Design GALLERY オンラインストア
URL: <https://www.mapdesigngallery.com>



地図デザイン商品の専門店 Map Design GALLERY (福岡県北九州市、オンラインストア)

“地図から人と人がつながる”をコンセプトに地図デザイン商品を販売しています。



地図デザイン商品と体験 Map Design GALLERY & LAB (福岡県福岡市)

「Map Design GALLERY」に、体験を楽しめる“LAB”スペースを併設したお店です。



好きなエリアで作る、オリジナル地図柄グッズ

鮮度・精度の高い好きなエリアの地図データを活用し、「オリジナル地図柄グッズ」を作ることができます。著作権も明確なゼンリンの地図で、企業・団体様の記念品・ノベルティなどに安心してご利用いただけます。



道の駅関連サービス

ゼンリンは長年にわたり、地域活性化の拠点である道の駅の情報を収集・編集し、提供し続けています。そこで蓄積した情報やノウハウ、ネットワークを活かし、法人のお客様のプロモーション支援を行う「道の駅旅案内地域版（フリーマガジン）」の発行など、利用者のニーズに沿ったビジネスを展開しています。

■「道の駅旅案内地域版（フリーマガジン）」



「道の駅」旅案内eBookはこちらをご覧ください。



ゼンリンのサステナビリティ経営

サステナビリティ経営の詳細については、こちらをご覧ください。



当社グループは、「知・時空間情報の創造により人びとの生活に貢献します」を企業理念としています。当社グループの事業はその性質上、社会と密接なつながりを持ち、高い公共性を有していることから、位置情報の活用により社会課題の解決や安全・安心な社会の実現に貢献することが、私たちの社会的責任・公共的使命であると考えています。この企業理念に則り、創業以来、地図業界のリーディングカンパニーとして、情報の提供を通じて社会に新しい価値を提供するとともに、地域社会の発展に寄与し、環境保全活動にも積極的に取り組むなど、社会的責任を果たすべく努めてきました。今後も、サステナビリティ課題への取り組みと経営の統合をより一層推進することにより、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献するとともに、経営・事業におけるサステナビリティを強化し、持続可能な成長と中長期的な企業価値向上を目指します。

ゼンリンのESGに関する取り組み

■環境 (Environment)

「私達は、企業活動全ての面で地球環境の安全に配慮して行動します」をスローガンに、企業活動と地球環境の調和を目指し、環境保全に積極的に取り組み、良き企業市民としての社会的責務を果たしていきます。また事業活動における環境負荷軽減を目指し、エネルギー使用量及び温室効果ガス排出量の削減等、環境マネジメントに取り組んでいます。

■社会 (Social)

事業活動を通じて、安全・安心な社会の実現に貢献することが私たちの社会的責任・公共的使命であると考えています。また多様な人財が活気溢れる組織でイキイキと活躍し、ステークホルダーに信頼される企業グループになることを目指し、ダイバーシティの推進やワークライフバランス・健康経営など、人財育成・職場環境の充実に取り組んでいます。

■ガバナンス (Governance)

経営の透明性を確保し、合理的・効率的な経営活動を行うことで、企業価値を継続的に高めることを経営の基本方針としています。そのためには、コーポレート・ガバナンスを有効に機能させ、更にこの機能を充実させることが肝要であると考えています。今後も、更なる企業価値の向上に向け、コーポレート・ガバナンスの一層の充実を図ります。

ゼンリンのCSR

■災害支援

災害発生時に即時に対応するため、全国の自治体と「災害時支援協定」を締結するなど、地域住民の安全・安心な生活をサポートする自治体の様々な取り組みを支援しています (11頁参照)。

■教育・文化振興

ゼンリンは、地図文化振興を目指し、地図の博物館「ゼンリンミュージアム」を2020年に開館しました。地図資料の保存や公開、情報発信を通じ、地図文化振興の拠点として人々の文化的で豊かな暮らしに貢献していきます。



所在地：福岡県北九州市

■スポーツ支援

本気で挑み、目標に対して果敢にチャレンジを続けるアスリートや地域のスポーツチームを継続的に支援しています。アスリートが挑戦する姿やその活躍によって生み出される「感動」を共有することで、日々の豊かな生活に貢献します。

▶ゼンリン陸上競技部

トラック&フィールド分野において、国内トップで活躍する選手が所属しています。

高山 峻野 選手 [110mH] 木村 友大 選手 [ハンマー投] 青木 穂花 選手 [400mH]
城山 正太郎 選手 [走幅跳] 上田 百寧 選手 [やり投] 出口 晴翔 選手 [400mH]



▶ギラヴァンツ北九州

Jリーグで挑戦を続けているプロサッカークラブ「ギラヴァンツ北九州」を支援しています。



ZENRIN Innovation History

沿革

1948年(昭和23年)	4月	創業者 大迫正富らが別府市に後の善隣出版社を創業	
1949年(昭和24年)	6月	別府市内の観光小冊子「年刊別府」を発行 ●	
1952年(昭和27年)	6月	第一号の住宅地図「別府市住宅案内図」を発行 (以降、全国の住宅地図の制作を手がける。住宅地図発行部数が100万部を超え、全国の発行を達成したのは、1981年(昭和56年))	
1983年(昭和58年)	7月	(株)善隣を(株)ゼンリンに商号変更	
	8月	(株)善隣出版社および日本住宅地図出版(株)を吸収合併し、地図情報企業として全国展開が可能な体制を確立	
1984年(昭和59年)	5月	(株)日立製作所と共同で「住宅地図製作自動化システム」を確立、さらに「住宅地図情報利用システム」を開発	
1985年(昭和60年)	11月	(株)日立製作所および(株)写真との共同により、文字・図形情報を入力した磁気テープから直接印刷用の刷版をつくる「レーザー製版システム」を開発	
1986年(昭和61年)	3月	カーナビ用のデータのフォーマットの統一化を目指し、「ナビゲーションシステム研究会」が発足	
	11月	地図情報データベース「Zmap電子地図(CD-ROM)」およびソフトウェアプログラム「Zmap-PC」を開発 ●	
1988年(昭和63年)	2月	東京都23区の「Zmap電子地図」およびソフトウェアプログラム「Zmap-PC」を発売開始	
1990年(平成2年)	3月	(株)天地堂印刷製本所(現、(株)ゼンリンプリンテックス(連結子会社))を事業の緊密性を図り、製版・印刷の効率化を高めるため子会社化	
	4月	世界初のGPSカーナビゲーションシステム専用ソフトを開発 ●	
1991年(平成3年)	10月	ナビゲーションシステム研究会の統一規格に沿ったカーナビゲーション用のソフト「ゼンリンナビソフト」を発表	
1992年(平成4年)	5月	作業の効率化を図るため、生産本部の一部(製版・印刷・製本部門)を(株)ゼンリンプリンテックス(連結子会社)へ移管	
	12月	北九州市戸畑区に「ゼンリントクノセンター」を竣工、開発本部が当センターに集結	
1994年(平成6年)	9月	福岡証券取引所に上場	
1995年(平成7年)	1月	パソコン用地図ソフト「ゼンリン電子地図'95」を発売 ●	
	11月	ドイツ・デュッセルドルフに駐在員事務所を開設 ● (翌年、アメリカ・サンフランシスコに駐在員事務所を開設し、海外進出の第一歩を踏み出した)	
1996年(平成8年)	9月	東京・大阪両証券取引所市場第二部に上場	
2000年(平成12年)	4月	電子地図のインターネット配信事業のため、(株)ゼンリンデータコム(連結子会社)を設立	
	6月	携帯電話向け地図配信サービス「ゼンリン携帯マップ」開始 ●	
2001年(平成13年)	8月	電子地図の立体映像技術の研究、開発のため、(株)ジオ技術研究所(連結子会社)を設立	
2005年(平成17年)	8月	インターネットによる住宅地図配信サービス「ZNET TOWN [ゼットネット タウン]」サービスを開始	
	10月	電子地図の欧州海外拠点として、ZENRIN EUROPE GmbH(連結子会社)をドイツに設立	
2006年(平成18年)	3月	東京証券取引所市場第一部に上場	
2011年(平成23年)	6月	インドの地図会社大手 C.E.Info Systems Private Limitedと業務資本提携	
2013年(平成25年)	4月	東京の本部機能を集約し、「東京本社」を設置	
	4月	「ZENRIN GISパッケージ」シリーズを販売開始	
2016年(平成28年)	1月	地図データをデザインとして活用したステーションナリー「mati mati(マチマチ)」シリーズを販売開始 ●	
	9月	海外事業を中心とした事業を強化するため、Abalta Technologies, Inc.及び同社子会社である Abalta Technologies EOODを子会社化	
2017年(平成29年)	6月	東京都の島しょ部7村の住宅地図帳を初めて出版し、日本全国の住宅地図データを全て整備	
2019年(平成31年)	4月	中長期経営計画「ZENRIN GROWTH PLAN 2025」を策定し公表	
2020年(令和2年)	6月	歴史を映し出す地図の博物館「ゼンリンミュージアム」開館	
2021年(令和3年)	1月	コーポレートベンチャーキャピタル(CVC)子会社、(株)ゼンリンフューチャーパートナーズを設立	
2022年(令和4年)	4月	中長期経営計画「ZENRIN GROWTH PLAN 2025」ローリングプランを発表	

地図情報のデジタル革新

他社に先駆けて、1980年代より地図情報をデジタル化する取り組みを進めてきました。常に新しい価値を生み出すイノベーションの姿勢は現在においても変わりません。

1948 ~ 1970s

詳細な住宅地図は、なくてはならぬ社会インフラへ。

1980s

デジタル化によってユーザーが用途に合わせた地図が使えるように。



「住宅地図製作自動化システム」を開発



『西日本住宅詳細図』小倉市版(1958年発行)

1990s

世界初カーナビゲーションを開発。
詳細な地図情報をだれでも使える社会を実現。



車載された世界初のGPSカーナビゲーションシステム

2000s

ネットを通じて、いつでも地図が使える社会へ。



インターネット住宅地図配信サービス「ZNET TOWN」配信サービス開始

2010s

地図情報は、時空間情報システムへ。

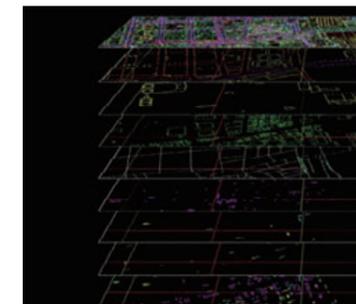


マーケティングコンテンツ販売開始

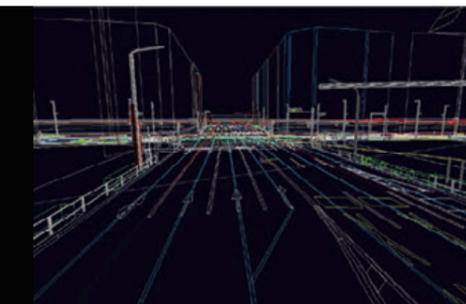
未来を変える新技術

これまで蓄積してきた知見を生かし、今後発展が期待されている新たな技術分野の実用化に向けた取り組みを支えています。

Beyond GIS
時空間情報システムのさらなる活用。



Infrastructure of ADAS
自動運転の実現へ、新しい地図基盤。



Infrastructure of Drone
空の産業革命は地図からはじまる。



知・時空間情報の創造により人びとの生活に貢献する

ゼンリンの歴史は、戦後間もない1948年に創業し、大分県別府市で発行した小冊子の中に添えた地図から始まりました。以来、住宅地図をはじめ、カーナビゲーションや、インターネットの地図など、詳細な地図情報の提供を通じて人びとの生活に貢献し、事業を展開してきました。

安全運転支援などのモビリティ社会の高度化、度重なる災害の発生、高齢化、過疎化などの地域社会における課題解決に向けてさまざまな環境の変化により、地図情報の活用も多様化しています。

これまで蓄積したノウハウを活かし、日々収集する膨大な情報をデータベースとして管理し、あらゆる用途に最適化して提供する。

地図情報提供ビジネスから地理空間情報活用サービス企業へさらなる飛躍を目指してまいります。



代表取締役社長

竹川 道郎

Maps to the Future

